



ふじぐみだより

— No.5 —

令和3年1月19日

中央区立久松幼稚園

ふじ組担任 小嶋 順子

幼稚園では、新年の御挨拶も早々に、コロナ禍における新たな対応をしながらの3学期が始まりました。始業式の日には少し恥ずかしそうにしながら、教師や友達と一緒に、「あけまして、おめでとうございます。ことしよろしくおねがいします。」と、御挨拶もしました。また、新学期が始まる意味も何となく分かりながら、新しい遊びを楽しみにしたり、教師や友達との関わりを思い出してうれしそうにしたりする姿も見られました。

13日には年長組さんが「ししまい」を学級ごとに回って披露してくれたり、年中組さんがお年玉を届けてくれたりして、他学級、他学年との関わりも楽しみながら、いろいろなお正月遊びを楽しんでいます。

降園時にはその日の出来事などを少しずつお伝えしていますが、なかなかお伝えしきれないこともあり、保護者の皆様には歯がゆい思いを感じさせているのではないのでしょうか。もう少しの間、皆さんと力を合わせてこの困難を乗り越えていきたいと思っておりますので、今年もどうぞよろしくお願い致します。

お正月遊びたのしいよ～♪



自分で作ったたこで、たこあげ

「わーい、とぶとぶ!」「そーれー」「まってー」



牛の口の中に玉を入れる的当て

「よーし、はいった!」「おくちのなかからもっとくるねー」



ふうせん羽子板

「おっとー、できたー」「せんせい、みてみてー」



年長組さんによる「ししまい」

「うわー、すごい!」「かっこいいねー」「ちょっと、かわいいねー」



みんなでした鏡開き



こままわし・いろぬり …こまの上に色を塗った紙を乗せて回しています

「せーのー」「まわったー」「みてー、きれい!」「もっとちがういろぬろうかなー」「きれいになるかなー」



他にも、かるたや絵合わせカードを教師や友達としたり、あやとりやお手玉遊びも楽しんだりしています